

製品名: Dnmt1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85514**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC 1:50-1:200, IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 183 kDa; Observed MW: 183 kDa

抗原情報

遺伝子名	Dnmt1
別名	ADCADN; CXXC finger protein 9; CXXC9; DNA methyltransferase 1; DNA MTase; Dnmt1o; HSN1E; M.HsaI; MCMT; Met1; MommeD2
遺伝子 ID	1786.0
SwissProt ID	P26358
免疫原	ヒト Dnmt1 の合成ペプチド

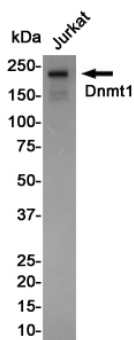
背景

哺乳類細胞における DNA のシトシン残基におけるメチル化は、遺伝性のエピジェネティック修飾であり、遺伝子発現、ゲノムインプリンティング、そして発生の適切な制御に不可欠です。発生過程において確立されたメチル化パターンの維持に関与しています。DNA メチル化はヒストンのメチル化と協調的に進行します。HDAC2 に直接結合することで転写抑制を媒介します。

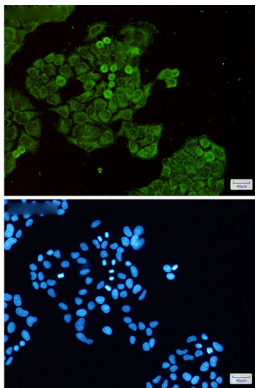
研究分野

-

画像データ



Dnmt1 抗体を使用した Jurkat 溶解物中の Dnmt1 のウエスタン ブロット分析。



Dnmt1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の Dnmt1 (緑) の免疫細胞化学分析